



グローバルビジネスパーソンのための ゼロから学ぶ英文国際会計実務

リエゾンインターナショナル株式会社

1. 会計と簿記の役割

簿記と会計の役割は

- 企業の経営・財産管理
- 企業の業績測定
- 企業の財務状態把握

と、それらを利害関係者に報告することです。



2. 会計5要素と会計等式

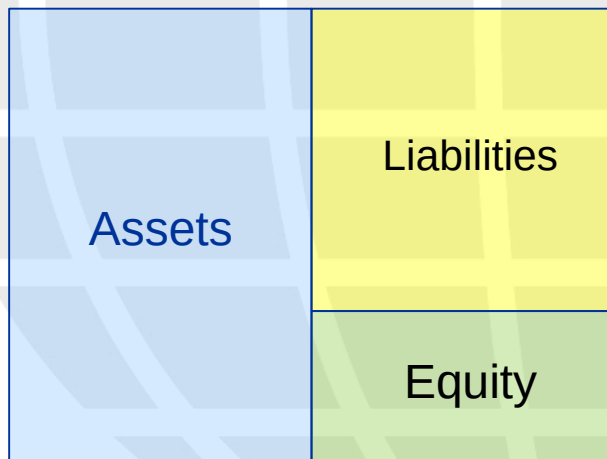
Five Elements & Accounting Equation

会計5要素 = 資産・負債・資本（純資産）・収益・費用

1-1. 資産・負債・資本

Assets, Liabilities and Equity

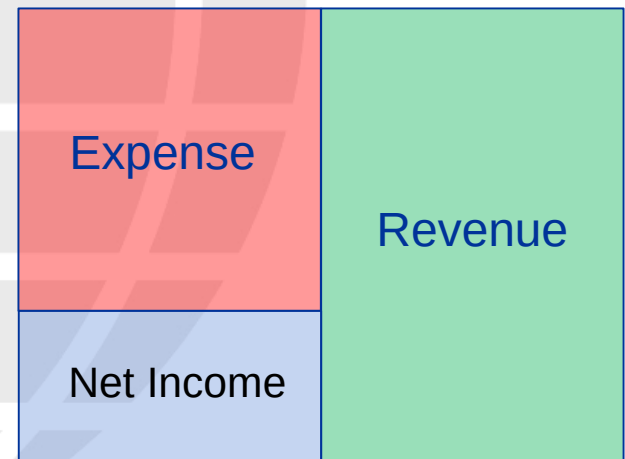
Assets = Liabilities + Equity



1-2. 収益・費用・利益

Revenue, Expense and Profit

Revenue – Expense = Net Income
(Net Loss)



3. 貸借対照表と損益計算書

Balance Sheet and Income Statement

3-1. 貸借対照表

Balance Sheet

一定時点の財政状態の表示

5要素のうち、資産・負債とその差額（純資産）が記載される

期首BS

Assets	Liabilities
	Equity

当期PL

Expense	Revenue
Net Income	

期末BS

Assets	Liabilities
	Equity Net income (loss) 分 資本 が増加（減少）

3-2. 損益計算書

Income Statement

一定期間の経営成績の表示

5要素のうち、収益・費用とその差額（損益）が記載される

4. 貸借対照表項目と損益計算書項目

Balance Sheet Items and Income Statement Items

4-1. 貸借対照表 Balance Sheet

Element	Account name	勘定科目名
Assets	Cash	現金
	Bank	預金
	Accounts receivable	売掛金 未収金
	Inventory	商品・棚卸資産
Liabilities	Accounts payable	買掛金 未払金
	Loans	借入金
	Withholdings	預り金
Equity	Common stock	資本金
	Retained earnings	利益剰余金

4-2. 損益計算書 Income Statement

Element	Account name	勘定科目名
Revenue	Sales	売上
Expense	Cost of goods sold(COGS)	売上原価
	Salaries	給与手当
	Travel	旅費交通費
	Communication	通信費
	Legal welfare	法定福利費
	Professional fees	支払報酬
Net income	Net income	当期（純）利益
	Net loss	当期（純）損失

5. 複式簿記

Double entry bookkeeping

企業会計では取引を、現預金や債権・債務などの資産・負債項目と、仕入や売り上げなどの経営活動から生じる損益項目の会計5要素に分類しながら、すべて「貸借平均の原理」という複式簿記のルールで、記録・計算します。

複式簿記で継続して取引を記録することにより、業績と財政状態が常に把握できるようになっています。ルールに従って一つ一つの取引を記録していく具体的な方法が「仕訳」です。

左側（借方・Debit）

- 資産の増加
- 費用損失の発生
- 負債の減少
- 収益の減少
- 資本（純資産）の減少

右側（貸方・Credit）

- 負債の増加
- 資本（純資産）の増加
- 収益の発生
- 資産の減少
- 費用損失の減少



6. 仕訳（売上取引）

Journal Entries-Sales

会計記録作成の最初のステップが仕訳（journal entry）です。

「仕訳」は「複式簿記」のルールで取引を会計5要素に分解して記録する作業です。

仕訳の左側（借方、Debit）と右側（貸方、Credit）は必ず同額で一致します。

まず、売上にかかわる取引の仕訳から見てみましょう。

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 受講料30,000円を現金で受け取った	(借方) 現金 30,000 (貸方) 売上 30,000	Dr. Cash 30,000 Cr. Sales 30,000
2. 50,000円のアウトソーシングサービスを提供し、代金は翌月末回収予定。	(借方) 売掛金 50,000 (貸方) 売上 50,000	Dr. Accounts receivable-trade 50,000 Cr. Sales 50,000
3. 2.の売上代金が全額銀行口座に振り込まれた。	(借方) 預金 50,000 (貸方) 売掛金 50,000	Dr. Bank 50,000 Cr. Accounts receivable-trade 50,000

7. 仕訳（商品売買取引）

Journal Entries - Buy&Sell

- 次に、商品売買業の場合の仕入～売上にかかわる取引の仕訳を見てみましょう。
- 仕入取引の記録方法は、日本企業では「仕入」勘定が多く使われ、海外では「棚卸資産」勘定が多く使われます。売上、売上原価算定の仕訳も使用する勘定により変わってきます。

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 販売目的の商品 30,000円を仕入れ、代金 は後日支払とした。	(借方) 仕入 30,000 (貸方) 買掛金 30,000	Dr. Inventory 30,000 Cr. Accounts payable-trade 30,000
2. 1.の商品を50,000円 で売上げ、代金は後日回収 予定。	(借方) 売掛金 50,000 (貸方) 売上 50,000	Dr. Accounts receivable-trade 50,000 Cr. Sales 50,000 Dr. Cost of goods sold 30,000 Cr. Inventory 30,000
3. 1.の仕入代金を銀行口 座から支払った。	(借方) 買掛金 30,000 (貸方) 預金 30,000	Dr. Accounts payable-trade 30,000 Cr. Bank 30,000
4. 売上原価を算定する。 期末の商品棚卸高は5,000 円。期首（前期末）の商品 棚卸高は6,000円。	(借方) 仕入 6,000 (貸方) 繰越商品 6,000 (期首商品棚卸高) (借方) 繰越商品 5,000 (貸方) 仕入 5,000 (期末商品棚卸高)	—

8. 仕訳（販売費および一般管理費） Journal Entries - Expenses

- 今度は、経費処理の仕訳を見てみましょう。経費はさまざまな勘定を使用して記録されます。

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 当月分の電話料金 10,000円。支払は翌 月。	(借方) 通信費 10,000 (貸方) 未払金 10,000	Dr. Communication 10,000 Cr. Accounts payable-other 10,000
2. 当月分の通勤定期 代20,000円。支払は 翌月。	(借方) 旅費交通費 20,000 (貸方) 未払金 20,000	Dr. Commutation 20,000 Cr. Accounts payable-other 20,000
3. 社員の出張旅費 30,000円を現金支払。	(借方) 旅費交通費 30,000 (貸方) 現金 30,000	Dr. Business trip 30,000 Cr. Cash 30,000
4. 得意先を接待し、 レストランに現金 20,000円を支払った。	(借方) 交際費 20,000 (貸方) 現金 20,000	Dr. Entertainment 20,000 Cr. Cash 20,000

9. 仕訳（資産購入）

Journal Entries - Acquisition costs

- 支出をしても費用として処理されず資産計上されるものもあります。

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 500,000円のパソコンを購入した。代金後払い。	(借方) 備品 500,000 (貸方) 未払金500,000	Dr. Computer 500,000 Cr. Accounts payable-other 500,000
2. 借りている事務所のリフォームをした。代金900,000円は後払い。	(借方) 建物付属設備 900,000 (貸方) 未払金900,000	Dr. Leasehold improvement 900,000 Cr. Accounts payable-other 900,000
3. 600,000円のソフトウェアを購入し、銀行口座から代金を振り込んだ。	(借方) ソフトウェア 600,000 (貸方) 預金 600,000	Dr. Software 600,000 Cr. Bank 600,000
4. 400,000円の応接セットを現金で購入した。	(借方) 備品 400,000 (貸方) 現金 400,000	Dr. Furniture 400,000 Cr. Cash 400,000

10. 仕訳（減価償却）

Journal Entries - Depreciation, Amortization

- 資産計上された資産の価額を、使用する期間に応じて費用化することを減価償却といいます。

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 備品の当月減価償却費 ¥10,000を計上する。	(借方) 減価償却費 10,000 (貸方) 減価償却累計額 10,000	Dr. Depreciation 10,000 Cr. Accumulated depreciation 10,000
2. ソフトウェアの当月償却費¥15,000を計上する。	(借方) 減価償却費 15,000 (貸方) ソフトウェア 15,000	Dr. Amortization 15,000 Cr. Software 15,000

有形固定資産（tangible assets）の減価償却費はDepreciationといい、通常は減価償却累計額（Accumulated depreciation）勘定を使用して間接控除し、資産の取得価額を減額することはありません。

無形資産（intangible assets）の減価償却費はAmortizationといい、資産の価額を直接減額します。

償却方法には、定額法（straight-line method）、定率法（declining balance method）の他、さまざまな方法があります。

11. 仕訳（経過勘定）

Journal Entries – Adjusting entries

適正な期間損益を把握するため、取引の価額を、期末（月末）に収益・費用、資産・負債に振り分けます

取引 transaction	仕訳	Journal Entry
1. 地代家賃に計上している事務所家賃50,000円は来月分のものである。	(借方) 前払費用 50,000 (貸方) 地代家賃 50,000	Dr. Prepaid expense 50,000 Cr. Office rent 50,000
2. 売上計上した1年間の保守契約¥60,000（月額¥5,000）のうち11か月分は来月以降の売上。	(借方) 売上 55,000 (貸方) 前受収益 55,000	Dr. Sales 55,000 Cr. Unearned revenue 55,000
3. 当月分の給与¥300,000は来月支給予定である。	(借方) 給与 300,000 (貸方) 未払費用 300,000	Dr. Salaries 300,000 Cr. Accrued salaries 300,000 (Salaries payable)
4. 当月提供した保守サービス料金¥8,000が来月入金予定。	(借方) 未収収益 8,000 (貸方) 売上 8,000	Dr. Accrued revenue 8,000 (Accounts receivable-trade) Cr. Sales 8,000

12. 試算表

Trial Balance

- 期中（月中）に処理されたすべての取引を一覧に集計するのが試算表です。
- 試算表には、資産・負債・資本（純資産）・収益・費用の順序で、すべての勘定科目が集計されます。

Sample Trial Balance, selected						
要素 element	勘定科目例	Sample account name	Beginning balance	Dr.	Cr.	Closing balance
資産 Asset	現金	Cash	2,345,678	1,987,654	1,890,123	2,443,209
	預金	Bank	13,555,666	13,567,890	13,432,109	13,691,447
	売掛金・未収金	Accounts receivable	28,334,678	21,678,901	26,789,012	23,224,567
	製品・商品・棚卸資産	Inventory	12,345,678	13,456,789	11,234,567	14,567,,900
負債 Liability	買掛金・未払金	Accounts payable	(15,678,901)	16,789,012	14,321,098	(13,201,987)
	借入金	Loans	(8,765,432)	123,456	210,987	(8,641,976)
	預り金	Withholdings	(56,789)	56,789	54,321	(54,321)
資本（純資産） Equity, Net assets	資本金	Common stock	(5,000,000)	0	0	(5,000,000)
	利益剰余金	Retained earnings	(2,708,864)	0	1010,123	(3,781,987)
収益 Revenue, Income	売上	Sales	(23,303,678)	7,890	23,210,987	(46,506,775)
	受取利息	Interest income	(96,295)	0	2,109	(98,404)
費用 Expense, Loss	交通費	Travel	912,345	345,678	0	1,258,023
	保険料	Insurance	45,678	23,456	0	69,134
	法定福利費	Legal welfare	567,890	567,890	0	1,135,780

13. 財務諸表 Financial Statements

貸借対照表 Balance sheet

- 試算表で集計されたすべての取引高を財務諸表に振り分けます。

貸借対照表 (Balance Sheet)

5要素のうち、資産・負債・資本（純資産）が記載される

Sample Balance Sheet

<u>Assets</u>	xxx	<u>Liabilities</u>	xxx
Current Assets	xxx	Current Liabilities	xxx
Cash & Bank	xxx	A/P-trade	xxx
Inventories	xxx	A/P-other	xxx
A/R trade	xxx	Notes payable	xxx
A/R Other	xxx	Withholdings	xxx
Prepaid expense	xxx	Tax payable	xxx
Accrued revenue	xxx	Unearned revenue	xxx
Fixed Assets	xxx	Non-current Liabilities	xxx
Tangible Assets	xxx	Long-term loans	xxx
Computer	xxx	<u>Net Assets</u>	xxx
Intangible Assets	xxx	Shareholders' equity	xxx
Software	xxx	Retained earnings	xxx

13. 財務諸表 Financial Statements

損益計算書 Income statement

- 試算表で集計されたすべての取引高を財務諸表に振り分けます。

損益計算書 (Income Statement)

5要素のうち、収益・費用とその差額（損益）が記載される

Sample Income statement

Sales	XXX
Cost of goods sold	XXX
Gross profit	XXX
Operational expenses	XXX
Salaries	XXX
Depreciation	XXX
Operating income	XXX
Other income(expense)	XXX
Interest income	XXX
Interest expense	XXX
Income before income tax	XXX
Net income	XXX

代表的な財務諸表

- 貸借対照表
- 損益計算書
- キャッシュフロー計算書
(Cash-flow statement)
- 株主資本等変動計算書
(Statement of Shareholders' Equity)

グローバルビジネスパーソンのための ゼロから学ぶ英文国際会計実務

これまで見てきた流れが、商品売買業・サービス業における、おおまかな一連の会計手続きです。

実際の国際取引会計処理は、これらを基礎として、

- 国内取引・国外取引の区別
- グループ内取引・グループ外取引の区別
- コストセンターなどの部門管理
- 国によって違いのある付加価値税（消費税）や関税の処理
- 為替換算処理
- 各国の法人税体系の違いから生じる繰延税金の複数算定
- 各国会計基準との差異調整

など、さまざまな作業手順が存在します。

また、製造業では、これらに加えて、製造原価を決定するための各種計算とその会計処理が必要になります。

グローバルビジネスパーソンのためのゼロから学ぶ英文国際会計実務の次はさらに詳しく学べる「英文会計短期基礎コース」(BATIC Subject1 対応講座)がおすすめです